

定例公安委員会開催概要

1 開催日

令和4(2022)年6月22日

2 開催内容

次の議題について、警察本部から説明・報告がなされ、決裁等が行われた。

■全体会議

【警務部議題】

○ 紫波警察署庁舎等整備事業について

警察本部から、「紫波警察署庁舎等整備事業については、老朽・狭隘化が著しい紫波警察署及び交通機動隊の建て替えと併せ、時効撤廃に伴い増加が見込まれる証拠品を管理するための証拠品センターを現在の紫波警察署の位置に一体整備するもので、総事業費は29億3,100万円を見込んでいる。敷地は、現在の敷地に加え、隣接の紫波消防署跡地を購入し、約8,230㎡を確保する予定であり、庁舎棟は鉄筋コンクリート4階建てで、警察署と交通機動隊を同一の建物とする。具体的なスケジュールは、令和5年から6年度に設計を行い、令和7年から9年度に警察署の工事を行い、令和9年度に警察署及び証拠品センターを運用開始し、現地建て替えのため、交通機動隊関連の工事を令和10年度に行い、交通機動隊が一年遅れて運用開始の予定である。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「良い庁舎ができることを期待している。敷地内に、官舎や署長公舎を新しく造るのか。」

→本部発言

「敷地内には、新たに官舎や署長公舎は造らない。」

《 委員発言 》

「今の庁舎で業務を続けながら、傍らで新庁舎の建設工事を進めるのか。」

→本部発言

「現庁舎で業務を継続しつつ、新庁舎建設工事も進めていく。」

○ 警察部外協力者に対する感謝状の贈呈について

警察本部から、「警察協力章は、顕著な功労があると認められる方に毎年贈呈される警察庁長官の感謝状である。選考基準は、警察本部長の感謝状を受賞後3年以上経過し、かつ、犯罪鑑識等において20年以上警察に協力された方とされ、本年の受賞者は全国で42名、管区内は4名である。当県は、釜石市在住の警察犬指導手である金野申明氏が、警察犬による犯罪捜査や行方不明者捜索に長年協力された功労により、受賞が決定した。

東北管区警察局長感謝状は、顕著な功労があると認められる方に毎年贈呈される東北管区警察局長の感謝状であり、選考基準は、警察本部長の感謝状を受賞後3年以上経過し、

かつ、犯罪鑑識等で15年以上警察に協力された方とされ、本年の受賞者は管区内で14名、本県は、二戸市在住で被害者支援活動に尽力されている大崎礼子氏、下閉伊郡大槌町在住の警察協力医である植田俊郎氏の2名の受賞が決定した。

警察本部長感謝状は、満10年の間、警察活動に顕著な功労があった個人又は団体に贈呈しているもので、本年は36個人、5団体への授賞を決定した。

警察協力章及び管区警察局長感謝状は警察本部において贈呈式を行い、警察本部長感謝状は上申のあった所属長から伝達予定である。」旨の報告があった。

【生活安全部議題】

○ 風営適正化法違反事件の検挙について

警察本部から、「盛岡東、盛岡西、岩手、北上、奥州、一関、千厩の計7署と本部生活環境課により、メンズエステを名乗るファッションヘルス店における風営法違反事件合同捜査本部を設置し、被疑者2名（A男、B女）を検挙した。事件の概要は、被疑者A男は、盛岡市神明町地内のマンションにおいて、令和4年4月上旬から同年5月上旬までの間、被疑者B女は、一関市萩荘地内のマンションにおいて、令和4年4月中旬から同年5月下旬までの間、それぞれ、岩手県が条例により店舗型性風俗特殊営業を営むことを禁止した地域であるにもかかわらず、複数の男性客に対し、女性従業員に男性客の性的好奇心に応じて、その客に接触する役務を提供させ、店舗型性風俗特殊営業を営んだものである。」旨の報告があった。

○ 警察庁指定広域技能指導官(通信指令)による実践指導の実施について

警察本部から、「卓越した技能を有する警察庁指定広域技能指導官による実践指導により、通信指令技能の向上を図ることを目的として実施するものである。実施日は、1回目が令和4年6月29日(水)、2回目が6月30日(木)であり、講師は、北海道警察本部地域部通信指令課安田敏樹警部(58歳)である。受講者は、通信指令課員のほか、主に通信指令業務に携わる署地域課長、地域係長及び警察学校教官合計40名である。また、講義の様子は、オンライン会議システムにより、各署にも配信する。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「各署の多くの職員もオンラインで聴講できるのはとてもいいことだと思う。実際に生の声をその場で聞いて研修するのが一番身に染みていいとは思いますが、残念ながら参加できない人が、オンラインで聴講するだけでも効果があると思う。是非、オンラインで聴講した職員の感想を聞きたいと思う。」

《 委員発言 》

「数年前に全国公安委員会連絡会議の際に、警視庁の通信指令室を見学させていただいたことがあったが、交通事故の110番通報に対して、通報を受理した職員が、すごく興奮されている通報者を落ち着かせながらも、素早く要点を聞き取っており、本当にすごい技術だと思った。今回の講師も同様の技術を持っている方だと思うし、非常に有意義な講義だと思うので、是非、受講していただきたいと思う。」

【警察学校議題】

○ 初任科第97期短期課程学生に対する制服実務研修の実施について

警察本部から、「制服実務研修については、制服で交番勤務を経験させることで、実務を肌で感じてもらい、実務と学校教養のつながりや、職責をより一層自覚させることを目的として実施している。本年4月に入校した初任科第97期短期課程学生36名の制服実務研修については、6月27日から7月4日までの8日間、3警察署12交番において実施する。勤務は、三交替勤務と日勤勤務としており、当番が2回、日勤が1回の勤務となる。」旨の報告があった。

《 委員発言 》

「学生は、初めて警察の仕事に接する機会になるので、警察署の雰囲気はどうだったか、どのような方が指導に当たったかということが、学生の将来に影響すると思うので、その点を踏まえた上で体制を取り、指導に当たっていただきたい。また、指導担当者だけでなく、指導に関わる多くの職員も、しっかりと学生をフォローし、充実した研修にさせていただき、学生を育てていただきたい。」

【その他】

警察本部から、「自転車の指導啓発重点地域路線関係に伴う、自転車の走行実態及び警告の実施について報告があった。」

■個別会議

○ 人身安全少年課

ストーカー規制法による禁止命令等の実施報告

○ 総務課

公安委員会宛て文書の受理・処理についての説明、決裁

○ 運転免許課

免許取消等処分関係に係る意見の聴取結果等の説明、決裁